

【教育目標（目指す児童像）】

・かしこい子 ・やさしい子 ・たくましい子

【目指す学校像】

学びと笑顔、元気あふれる学校



【3つのキーワード】

重なるの協調 柔軟な捉え方

愉快地に楽しく

## 健やかな成長

校長 渡部 順一

子供たちが健やかに成長していくためには何が必要なのか。様々な考え方があるとは思いますが、私は次の3つだと思います。

- ☐ 身体に栄養と運動（健康）
- ☐ 頭に知識（人生を生き抜くための頭の働き）
- ☐ 心に経験（ハートに徳）

健やかに学校生活を送っている子供たちに共通しているのは、もりもり給食、元気に体育、外遊び、集中した授業、隙間時間を活かした読書、そして「陰徳」を積んでいます。

「陰徳」とは、人の見えないところでする善い行いです。評価されないところでも地道に善行を積んでいると、必ず運勢が良くなり、人生が開けてくるという考え方です。

例えば、二刀流で大活躍中のロサンジェルス・ドジャース大谷選手は、試合中や練習中、ベンチやフィールドに落ちたゴミを拾う姿が、たびたび報道されています。

ゴミ拾いをしたからといって、ヒットやホームランを打てるわけではないのですが、周囲の状況に気を配り行動できる力は、大谷選手に好成績をもたらしていることは間違いありません。

ちなみに私は、イエローハット創業者の鍵山秀三郎（かぎやま ひでさぶろう）さんの著書を読



【1年1組出店 さかなつり】

んで、落ちているゴミを拾えるようになりました。「ひとつ拾えば、ひとつだけきれいになる。」の一文が、心に刻み込まれています。

戸ヶ崎小学校の教育活動に目を向けますと、6月27日（木）に、「わくわく集会」を実施しました。

子供たちは、大いに楽しむとともに、準備から後片付けや振り返りまで、見事な活動ぶりでした。

特に、高学年と低学年児童の縦割りペアの良さが光りました。会場までの歩く速さに配慮した誘導や温かい言葉かけなど、いたる所で

良い心の経験が実現していました。残りの一学期間の日数はわずかですが、最後まで子供たちの「健やかな成長」に向けて、がんばってまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。